

公益社団法人日本技術士会 CPD行事実施報告書

開始日時	平成27年10月31日(土)	14時00分
終了日時	平成27年10月31日(土)	16時00分
名称	第28回CPDマネジメントシステム研修会	
主催者	公益社団法人日本技術士会 千葉県支部	
開催場所	千葉市ビジネス支援センター きぼーる15階 多目的室(千葉市中央区中央4-5-1)	
行事内容	講演テーマ:「ISO品質・環境マネジメントシステム規格改訂に伴う対応」 講師:志澤 達司氏(技術士 経営工学部門) 志澤技術士事務所 代表 質疑応答	
参加人数	40名	

第28回CPD研修会はISO品質・環境マネジメントシステムに関して講演会を開催した。ISO9001及びISO14001は制定後、約20年経過し、規格改訂を重ねてきた。今回、定期的見直しのほか各種マネジメントシステムの両立性、統合化の容易性、経営ツールとしてより使いやすく、事業に直結したシステムを目指して大幅な改訂がなされている。

規格改訂に伴い組織がどのように対応したらよいか、技術士として支援できることなどが理解できて、大いに参考になった。

講演の内容は ①Annex SL(共通テキスト)開発の背景 ②用語 ③基本構造 ④規格改正による共通の主な変化点 などであった。

改訂に対応するポイントとして ①組織の内部・外部の環境の把握が追加 ②内外の課題や利害関係者のニーズや期待への取組みが要求事項に組み込まれたこと。 ③リスクベースで考えるということが明文化 ④組織が一つのビジネスマネジメントシステムを運営している、という考え方 ⑤リスク対応をプロセスに組み込む→予防処置の発展的解消「マネジメントシステム全体が予防処置のツールであるという思想」などが丁寧に解説された。各所に「コンサルするとしたら」の項で技術士の対応のポイントなどが解説され、大いに参考になった。

